モニタリングレポート(平成30年度)												
施設名												
施設所在地			鈴鹿市神戸地子町388番地									
指定管理者名			三重コニックス株式会社									
評価担当課			産業政策課			問合せ先			-382-8698			
施設の運営状況(確認						 F度事業報告書						
開館日数		287日	総利用者数			22, 202人 1日当たり 利用者			77人			
開館時間	午前9	<u> </u>										
事業収支		(確認方法)収支決算書										
項目			計画値(単位:円)		実績値(単	i位:円)	計画	画比(単位:円)				
指定管理料			14,396,400		14,396,400		00	0				
自主事業収入			35,000		30,600		00	4 ,400				
収入計			14,431,400		14,427,000		00	4 ,400				
人件費			8,213,000		8,642,560		60	429,560				
旅費交通費			9,258		0		0	▲ 9,258				
通信運搬費			108,000		95,695		95	▲ 12,305				
受信料			15,336		0		0	▲ 15,336				
消耗品費			178,200		202,439		39	24,239				
修繕費			822,858		344,844		14	▲ 478,014				
印刷製本費			54,000				0	▲ 54,000				
燃料費		10,286		36	0		0	▲ 10,286				
清掃用具リース			57,291		62,049		49	4,758				
コピー機リース			169,776		76	16,977		77	▲ 152,799			
手数料			33,696		26,244		14	▲ 7,452				
保険料			43,200		10,400		00	▲ 32,800				
委託費			2,562,171		2,632,336		36	70,165				
自主事業			35,000				68,94	48	33,948			
本部管理費			2,119,328				2,324,50	08	205,180			
支出計			14,431,400				14,427,00	00	4 ,400			
収支			0					0	0			

評価項目	確認方法	評価	所見				
	月次報告書	0	問題なし。				
業務の履行確認	現地調査	0	問題なし。				
(計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価。)	定例報告会	0	問題なし。				
	アンケート	良	概ね良好な結果が得られているが, 利用者から意見がある場合には適切に対応している。				
サービスの質	現地調査	良	古い施設ではあるが、よく清掃が行き届いてる。				
(「優良・良・普通・要改善」の4段階 で評価。)							
	貸借対照表	0	問題なし。				
业 政关纪	損益計算書	0	問題なし。				
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他	キャッシュフロー 計算書	0	問題なし。				
社との比較も含めて〇×で評価。)	年度事業報告書 (事業収支表)	0	問題なし。				
	その他財務諸表 等	0	問題なし。				
年度業務報告書の内容評価							

本年度は大きな問題や苦情もなく,,利用者本位の適切な運営を行っていた。清掃面は本業であるビルメ ンテナンスのノウハウを十分に発揮し,行き届いた管理が出来ている。

定例報告会の頻度と内容の評価

(適) 不適

およそ3ヶ月に一度、課題の共有や報告に関する質疑応答などを行い、有意義なものであった。

緊急時の対応評価

(適)・不適

9月には台風による被害が発生したが、当市への連絡など速やかに対応できていた。また、マニュアルを整備し、訓練を実施しており、緊急時への対応準備は整っている。

指定管理者の総括評価

(適) 不適

長年の指定管理業務により、現場の職員・三重コニックス本社の職員ともに経験を蓄積することができ、 円滑な運営が出来ている。台風被害についても速やかに報告し、適切に対処できている。ビルメンテナン ス会社であることから、清掃や施設の保守点検について主だったところは自社対応が可能であり、施設維 持についても十分に対処できている。

施設の課題と対策

昭和50年に建設された建物であるため,バリアフリーについては対処されていない施設である。また,水道・ガス・電源設備が老朽化してきており,災害時に大きな被害になる可能性がある。今後も建物の状態を適切に把握し,可能な範囲での修繕や,日常清掃を確実に行うことで快適に使用できるように心がけていく。

施設の方向性

利用者数の減少が見られたものの,日系外国人の就労準備研修会場や健康診断に使用されるなど,恒常的な利用はあり,需要は依然としてある。老朽化に対しては,部分的な補修を行いながら,雨漏りなどが継続して発生している場合については,適切な対処を行っていく。